

松井やよりを語る

2002年に「女たちの戦争と平和資料館」の夢を託して亡くなった松井やよりさん。wamでは20年の節目に何をしようかと話し合った結果、昨年12月から企画展(裏面参照)を開催し、やよりさんが何に関心を持って書いてきたのかを広く伝えるウェブサイト、「松井やよりが書いたもの」を制作することにしました。

企画展を訪れた来館者の感想からは、これまでやよりさんを知らなかった人も、やよりさんの言葉や生き方とおして、「じぶんごと」として社会の様々な問題への怒りを呼び起こしている様子がうかがえます。そこで展示では伝え切れなかった彼女の幅広い活動に出会う機会を作りたいと、松井やよりを語るwam de caféシリーズ(5回予定)を企画しました。やよりさんを知る人も、知らない人も、ぜひご参加ください。

会場:wamオープンスペース(定員30名/要予約・先着順)

参加費:各回700円 *オンラインはありません。申し込みはQRコードからGoogleフォームで。
メール(wam@wam-peace.org)または電話(03-3202-4633)での申し込みも受け付けています。



第1回 松井やよりが書いたもの

2023年4月23日(日)15時~

ゲスト:高橋晶子さん(wam助っ人/元大学図書館司書)

「松井やよりが書いたもの」データベース作成のため、書籍、雑誌記事の目録情報の入力や追加調査といった手のかかる作業の中心を担った高橋さん。その過程では、語学遍歴、ペンネームとその由来、あるいは自分を批判する記事につけられた傍線や座談会記事への「こういう言葉使いは私はしません」とのメモ等、松井さんのこだわりがみえる面白い発見がたくさんあったそうです。これはwam内だけで留めておくのはもったいない! 今なお刺激を与えてくれるやよりさんの書いたものにまつわるエピソードを紹介していただきます。

第2回 新聞記者、松井やより

2023年6月18日(日)15時~

ゲスト:本田雅和さん(ジャーナリスト/元朝日新聞記者)

1979年、朝日新聞入社。「松井やよりと本多勝一に憧れて記者になった最後の世代」だという本田さんに「新聞記者・松井やより」を語っていただきます。本田さんはまた、女性国際戦犯法廷をめぐるNHK番組改ざん事件で、自民党の安倍晋三、中川昭一両議員による政治介入をスクープし、「左遷」されました。現在は『週刊 金曜日』の記者として活躍する本田さんに、報道機関と国家権力の関係はどのように変化してきているのか、ジャーナリズムが抱える課題もお聞きします。

wam 企画展示

いま、再び出会う

松井やより 全仕事

2022年12月10日(土)～2023年12月24日(日)

年末まで会期延長！
海外や遠方の方も、この機会に
ぜひ、ご来館ください。



松井やよりさん(1934年4月12日ー2002年12月27日)は、日本を代表するジャーナリストの一人でした。公害、食品汚染、買春観光、アジアと開発援助、女性の人権、JFC(日比混血児)、そして日本の戦争責任と日本軍「慰安婦」。どれも鋭い切り口で世論を喚起し、読者は「私たちは何に怒り、どう行動すべきか」を考えずにはいられなくなります。

ジャーナリストは「中立」でなければならない——そんな圧力からも、やよりさんは無縁でした。新聞記者をしながら、女性活動家としてNGOを立ち上げ、市民運動に積極的に参加。

NGOという言葉を一早く日本に紹介し、市民やジャーナリストがどう社会を変えていくのか、自らが行動で示しました。68年の生涯を駆け抜け、「女たちの戦争と平和資料館」の夢を託して亡くなった松井やよりさんの足跡をたどります。

【主な展示内容】

アルバムでたどる子ども・青春時代

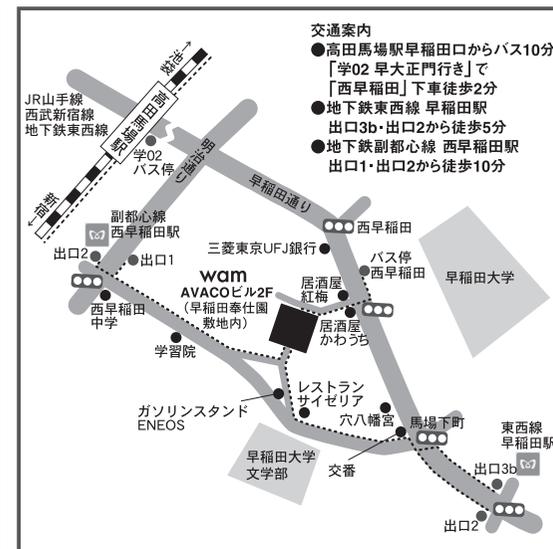
新聞記者としての全仕事

- ・高度経済成長：水俣病、食品汚染
- ・女性の視点：買春観光反対、女性差別撤廃条約
- ・韓国の民主化運動、日本軍の戦争犯罪
- ・政府開発援助(ODA)とアジア

松井やよりと女性運動

松井やよりが書いたもの

朝日新聞に書いた記事だけでなく、ミニコミや雑誌も含め、やよりさんが書いたものを館内で閲覧できます。



開館時間：金・土・日・月 13:00～18:00

2月11日、2月23日、4月29日、11月3日は「祝わない」ため開館

休館日：火・水・木・祝日(天皇制由来の上記4日を除く)

※時間外の団体来館はご相談ください。

※展示入れ替え期間と年末年始は休館となります。

入館料：18歳以上	500円
18歳未満	300円
小学生以下	無料

※障害のある方の付き添いは無料です。

会員になりませんか？

●友の会年会費：3,000円

●維持会員年会費：10,000円

会員にはニュースレター(年3回)のほかイベント案内などを逐次おしらせします。維持会員は入館料無料。各種セミナーや刊行物の割引もあります。

郵便振替口座番号：00110-2-579814

口座名称：「女たちの戦争と平和人権基金」係

wam

アクティブ・ミュージアム

女たちの戦争と平和資料館

women's active museum on war and peace

東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル2F 〒169-0051

T:03-3202-4633 F:03-3202-4634 E:wam@wam-peace.org

URL:https://wam-peace.org Twitter:@wam_peace